

なかつか 亮



2017年12月17日(日)
NO523
区議控室 Tel. 5742-6818
事務所 大井3-19-7-101
Tel. 3773-3231



高度約300m(羽田新ルートでは大井町駅付近に相当)にて航空機騒音調査の様子。真上通過時(下)は80デシベルを超えました。

品川区長が羽田新ルートを 2年前に「甘受する」と 国に「容認」を伝えていたことが判明

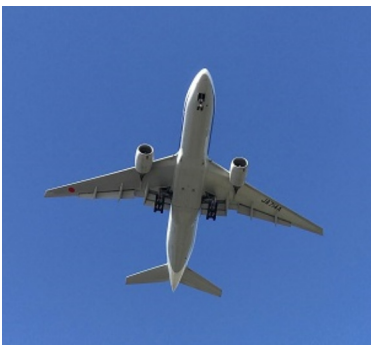
区長が容認発言

区議会において共産党は11月11日に「スクエア荏原」にて開催されたタウンミーティングで、羽田新ルートについて濱野品川区長が「国策として甘受する」と発言した問題を取り上げ、計画を容認した区長の姿勢を厳しく正しました。

これまで品川区は「計画を了承したわけではない」と議会でも説明していました。今回の容認発言はこれまでの区の姿勢を覆

し、羽田新ルートを進める立場に区長が身を置くものです。区議会での追及に、

区長は国土交通大臣らに直接会って区の意向を伝えていた事実を認め、さらにその時期が2年前だった事を明らかにしました。



品川区議会
第4回定例会

品川区長が「国策として甘受する」と2年も前から計画容認を国に伝え、さらにその事実を2年間も隠し続けてきたとは重大な問題です。

住民の命より大事なメリットなど無い

さらに区長はタウンミーティングで「品川区に対してメリットを示すことを交渉し約束させた」とも発言しました。

低空飛行による日常的なひどい騒音や落下物など命と暮らしに掛かる重大な事態をはじめ、マンション価格など資産価値低下に対して、これに変わるメリットなど存在しません。

住民の命と安全を守る区長の責任を放棄する発言であり、行政長

としての資格が厳しく問われます。

反対しない議員の責任も重大

羽田新ルートを容認する品川区長の責任とあわせ、品川区議会の責任も重大です。

12月7日の最終本会議では、住民より提出された区長の反対表明等を求める請願書に対して、共産党と生活者ネットワークが賛成討論を行いました。

共産党は「多くの区民の声を直接聞き、地域から選ばれた議員のみなさんが議会として反対表明することが計画を止める大きな力になる。都心上空を飛行するこの計画に安全はありません。区民の命と暮らしを犠牲にする国策に、区民を代表す

る議員が反対の声をあげるべき」と主張しました。

また生活者ネットワークは「万が一の事態があった場合、容認してきた議会の責任も区民から問われます」と指摘しました。

採決の結果、残念ながら区長の反対表明等を求める請願に、賛成は共産党や生活者ネットワークなど区議12名と賛成少数で否決となりました。

区民の強い願いに対して計画反対を示さない自民・公明・民進らの政治姿勢は、区民から厳しく問われる事になるでしょう。

来年9月は区長・区議補欠選挙です。引き続き反対世論を広げ、区政を変えましょう。



最終本会議には40名を超える住民が議会を傍聴。初めて区議会を傍聴した方は「羽田新ルートを容認する区長もひどいが、同じく計画に反対しない議員もひどい。この人を応援している住民は、この事実を知っているのだろうか。今後とも品川区政を、しっかりチェックしていきたい」と話していました。

年明け第一回目の『気軽な町の無料法律相談会』のご案内

1月26日(金) 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所
弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください。

連絡先 昼：区議控室 **5742-6818** 夜：事務所 **3773-3231**